

# 教員養成教育の 「質保証」システムを考える

平成24年3月25日(日)

13時～17時 [受付/12時30分～]

**会場** 学術総合センター 2F (中会議場)

**定員** 100名 (先着順受付)

**参加申込方法** 裏面の参加申込書に記入のうえ、  
3月16日(金)までにFAXにて、お申込みください。

参加  
無料

## プログラム

### 第一部 | 13:00-15:15

- ① 「教員養成教育の評価等に関する調査研究」プロジェクト概要について  
田中喜美 (東京学芸大学理事・副学長)
- ② 基調講演 | 教員養成教育の「質保証」と課程認定  
新田正樹 (文部科学省初等中等教育局教職員課教員免許企画室長)
- ③ プロジェクト中間報告「教員養成教育の評価システムの模索」  
— 一本プロジェクトの取り組みから —  
佐藤千津 (東京学芸大学准教授)

### 第二部 | 15:30-17:00

- パネルディスカッション「教員養成機関の在り方を探る」

#### パネリスト

池田輝政 (名城大学教授)

岸田正幸 (和歌山県教育庁学校教育局長)

田子健 (日本女子体育大学教授・全私教協教員養成制度検討委員会委員長)

新田正樹 (文部科学省初等中等教育局教職員課教員免許企画室長)

(五十音順)

**コーディネーター (司会)** | 岩田康之 (東京学芸大学准教授)



# 東京学芸大学 教員養成教育の評価等に関する調査研究

本調査研究は、運営費交付金特別経費によるプロジェクトとして、平成22年度から25年度までを実施期間としています。

本プロジェクトは教員養成教育の質的水準の向上のため、教員の実践的指導力を養成するカリキュラムやそのための組織運営体制などの評価のありようについて、試行評価を含む調査研究を行い、本学の教員養成の改善・充実に資するとともに、「開放制」原則下での教員養成教育の横断的な評価を行うシステムの整備を行うことを目標としています。

「今後、学部・大学院等における教員養成に係る必要科目や必要単位数等の課程認定要件の見直しなど、課程認定審査や設置審査をより厳格化すると同時に、質保証を担保する新たな事後評価システムの構築を検討し、教員養成の質の保証を図る必要がある。また、事務体制についても抜本的に強化する必要がある。」  
（「教員生活の全体を通じた教員の資質能力の総合的な向上方策について（審議経過報告）」

平成23年1月31日 中央教育審議会  
教員の資質能力向上特別部会 10ページ

## 会場までの交通案内



東京メトロ半蔵門線都営地下鉄三田線・新宿線「神保町駅」(A8出口) 徒歩3分  
東京メトロ東西線「竹橋駅」(1B出口) 徒歩4分

キ リ ト リ

## 参加申込書 [3月16日(金)必着 定員100名(先着順受付)]

# FAX:042-329-7118

教員養成教育の評価等に関する  
調査研究フォーラム

◎必要事項をご記入のうえ、FAX送信してください。

郵便番号	
住所	
氏名	
勤務先	
連絡先	電話番号
	e-mail

※いただいた個人情報は、フォーラムの運営以外には使用しません。